

スプレー缶・ガスボンベ缶・ライターの出し方にご注意を!

～ごみ収集車の火災が多発しています～



▲ごみ収集車の火災が発生し、消火活動を行っている様子

徳島市では、「燃やせないごみ」の収集日にたびたび収集車の火災や爆発事故が発生しています。

原因としては、危険物(スプレー缶・ガスボンベ缶・ライターなど)の混入が考えられます。

危険物を出す際には、必ず次のルールを守ってください。ルールが守られていないとごみは収集されませんので、ご注意ください。

◆スプレー缶・ガスボンベ缶の出し方

- ▶中身(ガス)を必ず使い切る
- ▶屋外の風通しの良いところで穴を開ける
- ▶ほかの燃やせないごみとは区別し、別の透明か半透明のポリ袋に入れて、燃やせないごみの日に出す

◆ライターの出し方

▶中身(ガス)を必ず使い切る。使い切れないライターは、ガス抜きをしてください。ガス抜きの方法と注意事項は、日本喫煙具協会ホームページをご覧ください。

▶燃やせないごみの日に出す
【問い合わせ先】市民環境政策課(☎621-5202)



「燃やせないごみ」の日



▲12市町村長による合同調印式

この協定は、国の定住自立圏構想推進要綱に基づき、中心市宣言を行った本市と11市町村との間に協定を締結することで、相互に役割を分担するとともに、連携

【問い合わせ先】企画政策課(☎621-5085)

徳島市は、3月30日に、周辺の11市町村(小松島市、勝浦町、上勝町、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町)と定住自立圏形成協定を締結しました。

今回の協定内容には、「子育て環境の充実」をはじめ、「地域資源を生かした観光産業振興」「地産地消の推進」「地域づくり活動の育成・支援」など、圏域全体の活性化を図ることを目的としています。

【連携する取り組み】

- ①地域医療の連携
- ②子育て環境の充実
- ③公共施設の広域利用
- ④圏域内の観光資源を生かした観光開発、観光誘致
- ⑤地域特産品を生かしたブランド化および地産地消の推進
- ⑥地域資源や企業などの技術を活用した産業の育成
- ⑦圏域内への企業誘致の推進
- ⑧中心市街地の都市機能の充実
- ⑨鳥獣害対策の推進
- ⑩環境保全活動の推進
- ⑪圏域内外を結ぶ道路網の整備促進などの連携
- ⑫文化・スポーツ交流の推進
- ⑬就農支援体制の連携強化
- ⑭移住・長期滞在の推進
- ⑮情報システムの共同研究
- ⑯圏域内市町村職員の人材育成
- ⑰外部からの人材の確保
- ⑱圏域内市町村の行政運営機能の強化
- ⑲地域づくり活動の育成・支援

魅力ある徳島東部圏域を目指して

「定住自立圏形成協定を締結」



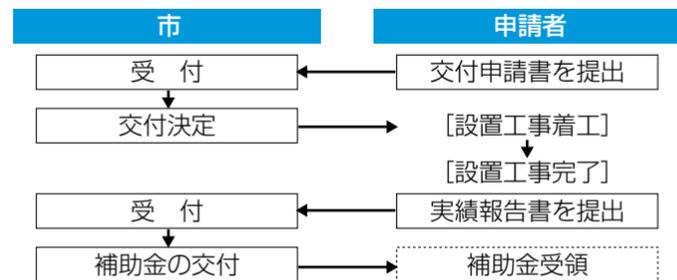
補助対象
次の条件を満たす、市内在住、または在住予定の人
①新たに住宅用太陽光発電システムと省エネルギー機器(LED照明器具、自然冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型給湯器、ガスエンジン給湯器のうち1種類以上)を同時に設置する人
※手続き前に設置工事着手した場合は対象になりません。

太陽光発電システムなどの設置費を補助します

—徳島市住宅のエコ対策支援事業—

地球温暖化対策として住宅の省エネ化を進めるために、太陽光発電システムと省エネルギー機器を同時に設置する人に対し、予算の範囲内で補助金を交付する「徳島市住宅のエコ対策支援事業」を実施します。

【手順の流れ】



【問い合わせ先】環境保全課(☎621-5213)

「徳島LEDアートフェスティバル2013 HOP」中止についてのお知らせ

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震および地震に伴う巨大な津波により、多くの人々が被災されました。被災地域は東北地方の太平洋沿岸部をはじめ広範囲にわたるなど、今後の被災地の復興には、相当な時間を要すると考えられます。こうした状況から、建築資材などをはじめとする物資の不足や電力の不足による計画停電の長期化が想定されています。これらの社会情勢を考慮し、4月22日(金)から開催を予定していた「徳島LEDアートフェスティバル2013 HOP」の中止を決定しました。「徳島LEDアートフェスティバル2013 HOP」の開催につきまして、ご協力いただいた市民、関係者の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【問い合わせ先】徳島LEDアートフェスティバル実行委員会(経済政策課内 ☎621-5225)

親子ふれあいプラザ (ふれあい健康館1階)

【5月の行事】 ☎657-0065
いずれも参加無料 ※印は要申し込み
★印は当日先着30人

◆子育てセミナー
「民族楽器の演奏と歌」
日時 5月11日(木)10:30～11:20
場所 親子ふれあいプラザ(きりんルーム)
講師 忌部楽団 青木裕さん・佳代子さん
対象：就学前の子どもとその保護者

◆親子教室
対象：就学前の子どもとその保護者

日	時	内 容
毎日	10:30～11:00 14:30～15:00	絵本の読み聞かせ
6日(金)	10:30～11:20	母の日グッズ★
15日(日)	10:30～10:50	パパ・ママ簡単体操
17日(火)	10:30～11:20	お話をしよう
18日(水)	10:30～15:00	子育てカウンセリング※ 臨床心理士 森 隆子さん
27日(金)	10:30～11:20	お誕生パーティー※(5月生まれ)

開館時間は9:00～18:00(日・祝は16:00まで)、月曜日は休館

糖尿病予防大作戦

まず8000歩・腹1分目
とくしましよう!

Q&A 食事編③

Q 果実の1日の目安量は?

A 親指と人さし指で囲める量

ミカン…中2個 (200g)
リンゴ…中1/2個 (150g)
バナナ…小1本 (100g)
イチゴ…中15個 (250g)

(ミカン中1個とバナナ小1/2本の組み合わせも可)
果物は、ビタミン・ミネラル・食物繊維など体調を整える栄養素を含んでいます。しかし、食べすぎると、血糖や中性脂肪の上昇につながります。

問 保健センター(☎656-0534)

不用品活用

【譲ります】(品名、使用年数、価格)
▷ブリタニカ百科事典(28冊)、20年以上、無償▷コーナーラック(3段・高さ1m)、10年、無償▷陸上用スパイク(25.5cm・金具なし)、2回程度使用、2,000円▷ベビーラック、10年、無償▷長唄用細ざお三味線、10年、無償▷ローリングマシン(健康器具)、1年、無償

【譲ってください】▷編み機▷チャイルドシート▷コンパクトマシン▷卓球台▷丸型ホットプレート(深型)

問 はがきに希望の品(1人1品目)・住所・名前・電話番号を記入し、4月20日(木)までに消費生活センター(〒770-0834 元町1)へ。同23日(土)に抽選し、当選者に連絡します。

問 消費生活センター(☎625-2326 火曜日・祝日は休み)

CO₂を減らしてストップ温暖化

～エコライフメニュー②⑦～

環境家計簿で光熱費を意識しましょう!

環境家計簿は電気、ガスなどの使用量からCO₂の排出量を割り出す帳簿です。環境家計簿に記入することで、毎日の生活を見つめ直し、家計や資源を節約することができます。環境家計簿は、徳島市でも配布していますので、ご希望の人はお問い合わせください。

問 環境保全課(☎621-5213)

掲示板

申…お申し込み方法 問…お問い合わせ先

募集

市民病院の医療職員

雇用期間は6カ月(勤務状況が良好な場合は更新あり)。日給のほか、時間外勤務手当、夜勤手当(看護師)、通勤手当(2*以上)、期末手当などあり。

【採用随時】

職種	募集人数	日給(各種手当別)
視能訓練士	1人	8,200円~11,050円
看護師(3交替)	10人	9,800円~13,250円
理学療法士	1人	9,300円~14,000円

【7月1日採用予定】

職種	募集人数	日給(各種手当別)
薬剤師	1人	9,950円~14,150円

申市民病院管理課(☎622-9323)へ。

職員厚生課の臨時保健師

産業保健に従事する臨時保健師を1人募集。応募資格は保健師資格を有する人。採用期間は5月23日~平成24年4月30日。日給は9,450円。通勤手当(2*以上)・期末手当あり。

申職員厚生課(☎621-5492)へ。

徳島市高齢者福祉・介護保険事業計画策定委員

高齢者福祉・介護保険事業計画に市民の声を反映する委員を若干名募集。応募資格は市内在住の20歳以上の人で、介護保険サービス事業者関係者以外の人。

申5月2日(必着)までに、住所・名前・電話番号と高齢者福祉または介護保険制度をテーマにした800字程度の作文を、介護・ながいき課(〒770-8571 幸町2-5 ☎621-5587)へ。

環境をテーマにした川柳

地球温暖化や環境に配慮した生活など、環境をテーマにした川柳を募集。応募作品は、6月1日(水)~7日(土)に市役所1階国際親善コーナーで展示するほか、今後の啓発活動に活用。

申はがきかファクスで、川柳(未発表作品に限る)・住所・名前(ペンネームがある場合は、ペンネームも)・電話番号を、5月13日(金)までに環境保全課(〒770-8571 幸町2-5 ☎621-5213 ☎621-5210)へ。

市民防災指導員

ボランティアとして地域に出向き、防災訓練や防災知識の普及啓発、大規模災害時に防災活動などを行う「市民防災指導員」を募集。対象は、5月21日(土)、28日(土)、6月4日(土)に実施する研修全てに参加できる市民。定員50人(先着)。受講は無料。

申5月13日(金)までに、東・西各消防署にあ

る応募用紙(徳島市ホームページからダウンロード可)で、直接、またはファクスで、消防局予防課(☎656-1193 ☎656-1201)へ。

甲・乙種防火管理講習

第1回=5月10日(火)・11日(水)、第2回=5月12日(木)・13日(金)のそれぞれ2日間(乙種は各回の1日目のみ)。時間はいずれも9:50~16:15。消防局3階講堂(新蔵町1)で。テキスト代3,000円。定員は各70人(先着)。

申4月25日(月)までに所定の申込書とテキスト代を添えて直接、消防局3階予防課(☎656-1193)、または西消防署(庄町1 ☎631-0119)へ。なお、電話・ファクスでの申し込み不可。

とくしま植物園の各教室

対象は、市内在住・在勤・在学の人。
★野鳥観察会=5月7日(日)9:00~11:00。内容は「初夏の野鳥を観察しよう」。定員は30人程度(抽選)。参加費は無料。

★初心者のためのガーデニング教室(春コース)=5月8日(日)、22日(日)の各日10:30~12:00。内容は「プランターでの花づくり」「初めてのハンギングバスケット」。定員は20人(抽選)。参加費は2,000円(2回分)。

★シャドーボックス(立体アート)教室(春コース)=5月13日(金)、20日(金)の各日13:00~15:00。内容は「季節のお花のシャドーボックスの立体パーツづくり&額に入れて仕上げ」。定員は9人(抽選)。参加費は2,500円(2回分)。

★わくわく自然教室=5月14日(土)9:00~12:00。内容は「シュロでバツタを作ろう!」。定員は小学生とその保護者20人程度(抽選)。参加費は200円(材料費・保険料込み)。

申はがきに教室名・住所・名前(わくわく自然教室は参加者全員の名前と年齢)・電話番号を記入し、4月25日(必着)までにとくしま植物園緑の相談所(〒771-4267 渋野町入道45-1 ☎636-3131)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも申し込み可。

ふれあい健康館 生涯学習短期特別講座

日時	講座名	定員、受講料、準備物など
4/30(土) 13:30~15:30	パルーンアート教室(初級)	20人。受講料500円。材料費500円。
5/16(月) ①10:00~11:00 ②11:00~12:00	粘土工芸(堂)LED付き	各15人。受講料500円。材料費1,200円。木工用ボンド・タオルはさみ・30cmさし。
5/21(土) 13:30~15:30	マジック講座	20人。受講料500円。材料費1,500円。ハンカチ(白色)はさみ。
5/28(土) 14:00~16:00	らくらくケータイ教室	20人。受講料500円。メールのできるカメラ付き携帯電話。

申はがき(1枚1講座)に希望講座名・住所・名前(ふりがな)・性別・年齢・電話番号を記入し、講座開始日の7日前まで(必着)に、ふれあい健康館(〒770-8053 沖浜東2-16 ☎657-0194)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも申し込み可。応募多数の場合は抽選。

催し

ニュースポーツのつどい

4月23日(土)9:00~12:00。内町小学校(徳島町城内)体育館・グラウンドで。種目はペタンクとカローリング。対象は市民。直接会場へ。カローリング参加者は体育館シューズのご用意を。

問スポーツ振興課(☎621-5427)

こどもの読書週間

▷4月23日(土)~5月12日(木)童謡に関する作品の紹介と展示▷5月1日(日)14:00~14:30 皆谷尚美といっしょに歌おう♪「やっばり、ともだち」(先着30人)▷5月7日(土)10:30~11:30こどもの日のおはなし会(先着40人・事前申し込み必要)。

問市立図書館(☎654-4421)

徳島城博物館「花の茶会」

4月17日(日)10:00~15:00。徳島城博物館和室で。武者小路千家官休庵徳島官休会によるお茶会。入館料(一般300円、高校・大学生・200円、中学生以下は無料)のほかに茶券500円が必要。

問徳島城博物館(☎656-2525)

ゴールデンウィーク「ガラス体験観光」

5月1日(日)、3日(祝)、4日(祝)、5日(祝)。徳島ガラススタジオ(勝占町中須)で。▷お手軽吹きガラス体験=対象は小学校4年生以上(小学生の参加は保護者同伴)。体験料2,200円▷サンドブラスト体験=体験料1,000円~1,500円。受け付けは16:00まで。

問徳島ガラススタジオ(☎669-1195)

おしらせ

ふるさと融資 ~設備投資に係る資金を無利子で融資~

活力と魅力ある地域づくりを推進するため、地域振興や雇用促進につながる民間事業活動に対し、設備投資に必要な借入資金の20%までを無利子で融資(貸付限度額2億円)。対象事業には▷公益性などの観点から実施される▷5人以上の新規雇用者が見込まれる▷用地取得費を除いた設備投資総額が2,500万円以上—などの条件あり。

申4月28日(木)までに企画政策課(市役所8階 ☎621-5085)へ。

農作業事故にご注意を

6月10日までは「春の農作業安全運動月間」。農作業の機械使用中の重大な死傷事故が後を絶たないため、機械使用中の事故に備えを。作業時の安全確保には細心の注意を払い、特に農業機械は格納するまで、安全使用・安全運転を。また、農林水産省では「農作業安全ポスターデザインコンテスト」を開催するため、作品を募集。詳しくは、

農林水産省ホームページを参照。

問農林水産課(☎621-5252)

休日に市税・住宅使用料の納付窓口を開設

4月29日(祝)9:00~16:00。市役所1階正面玄関入口コーナーで。市税(固定資産税など)、住宅使用料の納付や納付相談ができる臨時窓口を開設。納付書がなくても納付可。当日は市役所東側駐車場(JR線路沿い)の利用を。

問納税課(☎621-5077・5078)、住宅課(☎621-5286)

固定資産税の縦覧期間は5月2日まで

資産税課(市役所2階)での縦覧期間は5月2日(土・日・祝日を除く)まで。縦覧には納税通知書、運転免許証など本人確認ができる書類が必要。縦覧できる人は納税義務者本人のほか、同居の親族、委任を受けた代理人など。詳しくはお問い合わせを。

問資産税課(☎621-5069~5074)

人工内耳用電池・聴覚障害者用情報受信装置の給付

◆人工内耳用電池

対象は身体障害者手帳(聴覚障害)を持ち、人工内耳を装着している人。助成上限額は月額2,500円(原則、自己負担1割。生活保護、市民税が課税されていない世帯は自己負担なし)。申請には身体障害者手帳、印鑑、業者の見積書、人工内耳装着が分かる書類(人工内耳装着者カードの写しなど)が必要。

◆聴覚障害者用情報受信装置

地上デジタル放送への移行に伴い、聴覚障害者用情報受信装置「アイトラゴンI」「アイトラゴンII」が使用できなくなるため、地上デジタル放送対応機種種の「アイトラゴンIII」に交換。対象は日常生活用具給付事業により、「アイトラゴンI」および「アイトラゴンII」の給付を受けた人(「アイトラゴン」以外の商品や「アイトラゴンIIa」は対象外)。助成上限額は75,000円。アンテナなどの付属品、設置に係る工事費など本体機器以外の経費は自己負担。申請には、身体障害者手帳、印鑑、見積書が必要。

※どちらも既に購入したものは給付対象外。

問障害福祉課(☎621-5177 ☎621-5300)

不動産鑑定士による不動産無料相談会

4月26日(火)10:00~16:00。市役所1階国際親善コーナーで。

問(社)徳島県不動産鑑定士協会(☎623-7244)、土木政策課(☎621-5326)

祝日のごみ収集

4月29日(金)は平常どおり行います。

問市民環境政策課(☎621-5217)

4月は固定資産税・都市計画税第1期分の納期月です。納期限は5月2日(月)

地震による家具転倒の被害軽減のため 家具の固定を支援します!

【対象】▷75歳以上の高齢者のみの世帯▷次の①~③のいずれかの手帳をお持ちの障害者のみの世帯。①身体障害者手帳の身体障害者等級表による等級1・2級②療育手帳の障害の程度(総合判定)A1・A2③精神障害者保健福祉手帳の障害等級1級▷75歳以上の高齢者と障害者のみの世帯。

【支援内容】家具を固定する器具の取り付け費用を1世帯につき家具3個まで負担します。ただし、家具を固定する器具は、本人の負担となります。

【申し込み方法】危機管理課、各支所にある所定の申請書(徳島市ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入し、郵送または直接、危機管理課(〒770-8571 幸町2-5 市役所7階 ☎621-5527)に提出してください。

講座のすすめ★受講生募集

徳島城博物館で6月に開講する講座(全10回)の受講生を募集します。

【対象】対象は市内在住、在勤、在学の18歳以上の人 ※「こども歴史講座」は小学生とその保護者

【受講料】各3,000円

【申し込み方法】往復はがきに希望講座名・住所・名前・年齢(子どもは学校名と学年も)・電話番号・返信あて名を記入し、5月20日(金)(必着)までに、徳島城博物館(〒770-0851 徳島町城内1-8 ☎656-2525)へ。応募多数の場合は抽選。

日時	講座名	定員	教材費など
第1・3火曜日 13:30~15:30	能(謡・仕舞)入門講座	20人	10,000円
第3水曜日 10:00~11:30	古建築講座	70人	交通費・実費
第1・3木曜日 13:30~15:00	藤井悦子の書の講座	50人	実費
第2・4金曜日 10:00~11:30	香道入門講座	20人	10,000円
第3金曜日 13:30~15:00	阿波の文学と歴史セミナー	80人	交通費・実費
第1土曜日 13:00~14:30	古文書講座	70人	交通費・実費
第2土曜日 10:00~11:30	こども歴史講座	30組	実費
第3土曜日 13:30~15:00	美術講座	70人	交通費・実費

児童扶養手当・特別児童扶養手当の申請を受け付けています

児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給するには、申請(認定請求)が必要です。いずれの手当も、認定請求をした日の属する月の翌月分から、支給事由の消滅した日の属する月分まで支給されます。

児童扶養手当

【対象】父母の離婚、死亡や障害、1年以上の遺棄・拘禁状態などで父または母の養育を受けていなかったり、婚姻によらないで生まれた、18歳に達する日以降最初の3月31日までの児童(一定の障害のある児童は20歳未満まで)を養育している父母または養育者。ただし、請求者または対象児童が遺族年金などの公的年金(老齢福祉年金を除く)を受けることができる場合や児童が児童福祉施設など(保育所や通園施設などを除く)に入所している場合などは受給できません。なお、障害基礎年金の子の加算の対象範囲拡大に伴い、児童扶養手当額と比較し、支給額の大きい方を受けることが可能となりました。

【手当額】児童の人数や対象年度によって金額が変わります。

特別児童扶養手当

【対象】身体または精神に一定の障害のある20歳未満の児童を養育している父母、または養育者。ただし、児童がその障害によって公的年金を受けることができる場合や児童福祉施設など(保育所や通園施設などを除く)に入所している場合などは受給できません。

【手当額】障害の程度や状態によって金額が変わります。

※各制度ごとに受給者などの所得限度額などが定められています。詳しい申請要件や必要書類についてはあらかじめお問い合わせください。

【問い合わせ先】▷児童扶養手当=子育て支援課(☎621-5194)、▷特別児童扶養手当=障害福祉課(☎621-5177)

ご利用ください! 「わんぱく教室」

下表の保育所で「わんぱく教室」を実施しています。子どもは、集団保育を体験し、保護者は保護者同士、保育士と育児の話や相談をすることで、育児不安の解消になります。ぜひご利用ください。

[対象] 市内に在住し、就学前の児童を家庭で保育している家庭（子どもだけの参加は不可）

[参加費] 無料（飲食物は各自で用意してください）

[申し込み方法] 直接希望の保育所へ

[問い合わせ先] 保育課（☎621-5191）



保育園(所)名	開催曜日(毎週)・時間	所在地	電話番号
阿波国慈恵院	木曜日 9:30~11:30	福島一丁目6-62	622-8587
さくら	木曜日 9:30~11:00	住吉二丁目7-44	625-7524
四国大学附属乳児	水曜日 9:30~11:00	伊賀町1丁目6-9	622-3433
青葉	木曜日 9:30~11:00	北矢三町二丁目7-56	631-7289
もとしろ	木曜日 10:00~11:30	福島一丁目6-24	654-2967
島田	木曜日 10:00~11:30	中島田3丁目18	632-0654
くるみ	火曜日 10:00~11:30	川内町大松68-1	665-3561
なかよし	金曜日 9:30~11:00	中吉野町2丁目1	654-5656
川内南アコール	金曜日 9:30~11:00	川内町下別宮西38-2	665-1510
すぎの子	火曜日 10:00~12:00	中前川町4丁目11	625-5100
わかば	木曜日 9:30~11:00	住吉一丁目8-34	653-7545
大原	火曜日 9:40~11:10	大原町中須51-1	663-2435
あゆみ	火曜日 9:30~11:30	大原町中須63-6	663-0360
育英	木曜日 10:00~11:30	中昭和町4丁目80	626-3232
青嵐	木曜日 10:00~11:30	北田宮二丁目2-58	632-2333
川内わかば	水曜日 10:00~11:15	川内町鶴島4-1	665-7768
四国大学附属	木曜日 10:00~11:30	寺島本町西2丁目35-9	602-4860
めだか	金曜日 10:00~11:30	北沖洲三丁目8-72	664-4888
沖浜シーズ	火曜日 10:00~11:30	沖浜町北川726-3	653-5577

アナログ放送の完全終了まであと100日です!



アナログ放送は、7月24日中にすべての放送が終了（完全停波）します。したがって、それまでの間に、地上デジタル放送を視聴するための準備をしないとテレビを見るのができなくなります。地上デジタル放送を視聴するには、まず地上デジタル放送対応の受信機が必要です。受信機には、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。さらに、アンテナ（共聴アンテナ）をアナログ用のVHFアンテナからUHFアンテナへ変更して受信するか、ケーブルテレビなどに加入することが必要です。工事には、一定の時間を要し、アナログ放送終了が近づくに従い、工事が集中するため、早めの対応が重要です。

これらの地上デジタル放送の準備に当たり、「何をすればいいかわからない」という人や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という人には、デジサポ徳島（総務省テレビ受信者支援センター）がお手伝いします。まずは、デジサポ徳島にお電話ください。

◆地上デジタル放送全般の問い合わせ先
デジサポ徳島（総務省徳島県）
〒770-0800 徳島市本町西2丁目35-9
TEL: 087-2400724
FAX: 087-2400724

地デジ放送への準備はお済みですか? アナログ放送は7月24日に終了します

★地上デジタル放送視聴のための低所得世帯への支援

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得世帯に対して支援を行っています。

対象は①生活保護世帯などで、NHK放送受信料が全額免除の世帯②市町村民税が課税されていない世帯——です。対象となる世帯には、地上デジタル放送対応の簡易なチューナー（1台）の無償給付などを行っています。

支援の申し込み締め切りは7月24日(日)までです。お早めにお申し込みください。

支援の内容、申し込み方法など詳しくは、総務省地デジチューナー支援実施センター▷NHK放送受信料全額免除世帯への支援 = (☎0570-033840)または(☎044-969-5425)▷市町村民税非課税世帯への支援 = (☎0570-023724)または(☎043-332-2525)へお問い合わせください。

雪国の体験をしてみよう! 帯広市子ども親善交流の参加者を募集



徳島市の産業文化姉妹都市である北海道帯広市との子ども交流への参加者を募集します。

【参加費】 受け入れ側 約5000円(集団宿泊費)、訪問側 約7万3000円(旅費、保険代)
【申し込み方法】 所定の申込書で5月31日(火)までに観光課(市役所3階)へ。
【問い合わせ先】 観光課 (☎621-5232)

この交流は、冬には徳島市から帯広市を訪問し、スノーラフティングや白鳥見学、スケート体験など雪国ならではの生活を楽しみ、夏には帯広市から子どもたちを迎えて、阿波おどりなどを体験してもらいます。子ども同士の交流は、きっと思い出に残るはずです。貴重な体験をしてみませんか。
参加されたお子さんご家庭には、帯広市子どもたちのホームステイ(7月27日・28日)の受け入れをお願いします。

はな・はる・フェスタ2011を開催

徳島市の春を彩る「はな・はる・フェスタ2011」が4月22日(金)~24日(日)の3日間、新町川公園一帯で開催されます。阿波おどり、ラーメン博覧会など多彩な催しのほか、協賛イベントも行われます。



■眉山ロープウェイ子ども無料サービス
【とき】 4月22日(金)~24日(日)9:00~21:00

【内容】 小学生以下のロープウェイ利用者が無料(ただし、保護者同伴で) ※強風などの場合、運行を中止することがあります。

■阿波おどり特別公演

【とき】 4月23日(土)・24日(日)12:00~/14:00~(各日2回・40分公演)
【ところ】 阿波おどり会館2階ホール **【出演】**▷23日(土)12:00~はほんま連/14:00~まんじ連▷24日(日)12:00~阿波連/14:00~阿呆連

【入場料】 大人500円、小・中学生250円 **【定員】** 250人

※各公演開始1時間前から入場券を発売

【問い合わせ先】 阿波おどり会館(☎611-1611)

徳島城博物館春の企画展「阿波食べ物事情」関連イベント

◆阿波銘茶紀行
~新茶のフルコース~

【とき】 5月8日(日)13:30~16:00

【内容】 茶の歴史や水と茶葉の関係などを体験的に学び、徳島県産のお茶を飲み分ける「闘茶」を実施



【講師】 黒橋由加里さん(日本茶インストラクターリーダー)

【定員】 約30人(抽選)

【参加費】 無料(ただし、入館料は必要)

【申し込み方法】 往復はがきに住所、名前、電話番号と希望のイベント名、返信あて名を書いて、徳島城博物館(〒770-0851 徳島町城内1-8 ☎656-2525)へ。
※締め切り(必着)は、阿波銘茶紀行=4月30日(土)、阿波たべもの紀行=5月20日(金)

◆阿波たべもの紀行

~試食とクイズで探る阿波の食文化~

【とき】 5月29日(日)13:30~15:30

【内容】 阿波の伝統食を数品試食し、これに関するクイズを出題し回答。徳島藩主蜂須賀家の食事に関する問題も出題します。答え合わせと解説を行い、成績上位者には記念品を進呈します

【講師】 浜本通恵さん(郷土料理研究家)

【定員】 約30人(抽選)

【参加費】 無料(ただし、入館料は必要)

